

自己評価報告書

平成 23 年 4 月 1 日現在

機関番号：32663

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2008～2011

課題番号：20530785

研究課題名（和文）EUにおける中国系新移民の学校不適応に関する教育人類学的研究

研究課題名（英文）The educational anthropological study of school failure in Chinese new immigrants in EU

研究代表者

山本 須美子（YAMAMOTO SUMIKO）

東洋大学・社会学部・教授

研究者番号：50240099

研究分野：教育人類学、移民研究

科研費の分科・細目：教育学・教育社会学

キーワード：教育人類学・学校不適応・中国系新移民・EU

1. 研究計画の概要

(1) 本研究の目的は、EU（特にイギリスとフランスとオランダ）に1990年以降に移住した中国系新移民を対象に、文化人類学的な現地調査を行ない、各国の学校における中国系新移民の子どもに対する取り組みの違いを比較考察した後、中国系新移民の学校不適応の実態とその要因を多角的視点から明らかにする。

(2) 異文化の共存という課題に対してEU内で同種の言説と異なった言説をそれぞれ構成しているイギリスとフランスとオランダの公立学校が、同じ民族的背景をもつ中国系新移民の流入に対してどのような取り組みをしているのかを比較検討する。各国の学校における中国系新移民流入に対する取り組みに、異文化の共存の対する言説がどのような影響を与えているのかを明らかにする。

2. 研究の進捗状況

(1) イギリスとフランスとオランダにおける中国系新移民の出身地や移住の理由、移住後の職業や居住地や生活を検討した後、新移民の流入が既存の中国系コミュニティに与えた影響を、中国系アソシエーションの変化という視点から三国それぞれにおいて明らかにした。新旧移民の出身地や使用言語や職業、居住地や居住形態等の要因が複雑に絡み合っており、新移民の流入が既存の中国系コミュニティに三国それぞれ異なった変化を及ぼしていることがわかった。

(2) イギリスのロンドン、フランスのパリ、オランダのアムステルダムにおける現地調

査に基づいて、三国の公立学校における中国系新移民の子どもに対する教育の取り組みを明らかにすることができている。特に、フランスのパリの中国系新移民の集住地区近くの学校では、中国系新移民の子どもが多数を占め、問題が顕在化していた。学校は親や中国系アソシエーションと連帯して、中国系新移民の子どもの問題を解決するために様々な取り組みを行っていることがわかった。フランスは文化的異質性を学校教育から排除する言説を形成してきたが、教育現場においては中国系新移民の文化的特殊性に配慮した実践が行われていることが明らかになった。

(3) イギリスとオランダの場合、フランスのように中国系新移民の学校不適応が顕在化している学校はなく、中国系新移民への特別な取り組みは行われていないことがわかった。これは、三国における異文化の共存に対する言説の違いが影響を与えているのではなく、イギリスとオランダの中国系移民が飲食業に集中し居住しているというコミュニティとしての特徴によるものがあることが明らかとなった。

3. 現在までの達成度

おおむね順調に進展している。

（理由）イギリスのロンドン、フランスのパリ、オランダのアムステルダムにおける現地調査が予定通り進み、当初明らかにしたいと考えたことがほぼわかってきているから。

4. 今後の研究の推進方策

(1) オランダの中国系コミュニティの現地調

査を昨年度より開始した。本年度もオランダのアムステルダムにおいて現地調査を実施する予定である。オランダの中国系コミュニティを比較対象に加えることにより、三国の中国系コミュニティの特徴がより鮮明になっている。今年度は総括の年として、中国系新移民の子どもの抱える問題を中国系コミュニティの特徴や親の移住後の状況を踏まえて、より包括的視点から解明したい。

(2) 本年度は、イギリスとオランダの学校における中国系新移民の子どもへの教育の取り組みを比較し、これを既に明らかとなったフランスの場合と比較検討する予定である。それによって、各国の学校における中国系新移民流入に対する取り組みに、異文化の共存に対する言説がどのような影響を与えているのかについてより深い知見を得ることができる。

5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文](計5件)

山本須美子、「フランスの中等教育における中国系新移民受け入れの現状」、東洋大学社会学部紀要、48-1、11-29頁、2010年、査読無

山本須美子、「フランスの初等学校における中国系新移民の受け入れの現状」、東洋大学社会学部紀要、47-2、109-126頁、2010年、査読無

山本須美子、「フランスにおける中国系アソシエーションと新移民の流入」、東洋大学アジア文化研究所年報、164-176頁、2009年、査読無

山本須美子、「イギリスにおける中国系アソシエーションと新移民の流入」、東洋大学社会学部紀要、46-2、159-179頁、2009年、査読無

山本須美子、「ヨーロッパ華僑華人のフロンティア」、華僑華人研究、5、242-249頁、2008年、査読有

[学会発表](計1件)

山本須美子、「ヨーロッパのマイノリティ 周辺から照射するEU社会(分科会コメント)」、文化人類学会第4回研究大会、2009年5月30日